



ボランティア、はじめました！



5月からコロナが5類に移行し、ボランティアに関する相談や受入依頼の動きも活発になってきました。コロナ禍で人との新たな繋がりがなかなか持てず、withコロナ時代になったのをきっかけにボランティア活動を始めた一人の男性に密着しました。



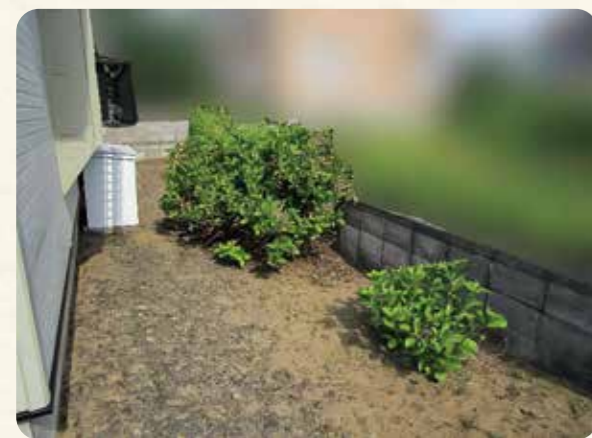
左がベテランさん、右が新人さんです

初回！ベテランのボランティアさんと一緒に草取りの依頼者宅へ訪問し、顔合わせと日程調整を行いました。

草取り当日、ベテランボランティアさんとお話ししながら約2時間作業を行いました。



草がなくなりサッパリしました！初回ボランティアを無事に終え、「無理せず自分のペースを大切にしながら今後もボランティア活動を行っていきたい」と仰っていました。



こうした屋外での活動以外にも施設での傾聴やレクリエーションの補助など直接利用者さまと接するボランティア依頼も最近増えてきています。関心がありましたら手稲区社会福祉協議会までお問合せください。

町内会・自治会活動紹介

町内会・自治会ってい〜わ

新発寒地区『新発寒栄町内会』

新発寒栄町内会は昭和62年の春に設立し、現在は267世帯が加入しています。（令和5年1月1日現在）

丁寧で親身な見守り活動をされている、奥山正町内会長と荻野久美子福祉部長にお話を伺いました。



奥山 正 町内会長



荻野 久美子 福祉部長

見守り対象者も協力員も安心して活動できる「見守り支援規定」

新発寒栄町内会の見守り活動の特徴は「新発寒栄町内会独居・高齢者（要支援者）世帯等見守り支援規定」を定め、見守り協力員と要援護者はペアリングし、双方にとって安心して活動できる体制を整えていることです。

さらに、災害時にサポートしてもらいたいことも訪問時に何うようにしているため、遠方のご家族から「災害時が特に心配なので見守りしてくれて助かります」と感謝の声が荻野福祉部長に届きます。

14世帯を現在見守っていますが、今年の冬頃から、対象世帯によってはご自宅を訪問し、「雪が少なく良かった」「ゴミ出しの際、滑りそうで怖い」といったお話しをしながらの見守りもできるようになりました。

見守りのペアリングと災害時もみすえた見守り活動によって、ご近所どうしの信頼関係もより一層深くなっています。

福祉除雪協力員も町内会でペアリング

福祉除雪事業は利用者世帯が増加傾向にあり地域協力員の確保が課題ですが、新発寒栄町内会では、長年町内会で協力員をペアリングしており、令和4年度は6世帯の間口の除雪をご近所の方に担っていただきました。

奥山会長自らも協力員として活動し、周りの住民に地域協力員の参加を呼び掛けています。「朝、ゴミを捨てる前に道を開けておきたい」という会長の思いが、町内会での助け合いにつながっています。

昨年度はコロナ禍により中止になった行事もありましたが、今年度は日々の見守り活動から得た気付きにより、独居高齢者の外出機会のため、新たに茶話会を開催する予定です。

広告

大切なお車を安心して
お売り頂ける車屋さん



全国チェーンの車買取専門店
アップル札幌手稲店
札幌市手稲区稲穂3条3丁目11-1

愛車とのたくさんの思い出を聞かせてください

親切 丁寧 正直

☆動かなくなったお車も買い取ります。
☆ご自宅まで無料出張査定いたします。
☆免許証返納のお手伝いもいたします。
☆どんな古いお車でも大丈夫です。

まずはお気軽にお電話ください

お車の買取見積もりは

通話無料 0120-88-1717

